

第3次刈谷市緑の基本計画（案）
パブリックコメントの結果について

1 実施状況

- (1) 募集期間 令和4年10月3日（月）～令和4年11月1日（火）【30日間】
 (2) 意見の件数 3件（2人）
 (3) 提出方法の内訳 持参：2件（1人）、メール：1件（1人）

2 内容別意見の件数

第1章 計画の基本事項	0件
第2章 緑の現状と課題	0件
第3章 緑の将来像	0件
第4章 基本方針と施策の体系	0件
第5章 計画の目標	0件
第6章 具体的な施策の内容	3件
第7章 緑化重点地区計画	0件
第8章 計画の実現に向けて	0件
その他	0件

3 意見と市の考え方

◆第6章 具体的な施策の内容

番号	意見	市の考え方
1	子どもたちが公園で安全に楽しく遊べるよう、古くなった遊具の取替やメンテナンスをしっかりと行ってほしい。	遊具の取替やメンテナンスにつきましては、刈谷市公園施設長寿命化計画に基づいて、計画的に更新を行っていくこととしています。また、利用者の声を反映するために、地域の子どもの意見を参考に、遊具の取替を行っています。
2	フローラルガーデンよさみのマルシェによく行っている。ぜひ、その他の公園でもマルシェなどのイベントをたくさん行ってほしい。イベントがあれば、子どもと公園に出かける機会も増える。	公園や広場のオープンスペースについては、公園の公益性に配慮しながら、イベントなどが実施しやすいよう柔軟かつ多様な利活用を推進します。また民間と連携した取り組みにより公園の魅力を創出します。

<p>3</p>	<p>昨今、コロナ禍の影響もあり犬を飼い始めた家庭が増加しているように思えます。実際、近所の公園（ミササガパーク）を愛犬とともに散歩していると、多くの方々も愛犬を連れて散歩されている場面を頻繁に見かけます。何度も顔を合わせる方々とは初めは挨拶を交わす程度でしたが、次第に少しずつ会話を交わす関係性に変化していきました。但し互いに散歩の途中ということもあり会話を交わす時間も限られ、深い交流に発展するまでに至らない場合が多いです。</p> <p>ついては、愛犬家も長時間滞在できるドッグランを市内公園に併設頂きたく、意見提案致します。例えばミササガパークは芝生広場、遊具、BBQ 場に加えて駐車場も整備されている為、現状も市内の方々も多く利用されていますが、ここにドッグランも併設できれば更に利用者が増え、人同士の交流の機会も増えると考えます。加えて、公園という公共スペースを活かしたイベントも市と共に考えて活動できる仕組みができれば「まちづくり、まちの発展」の実現の一助にもなると考えます。</p> <p>〈イベント例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人と犬の交流会（例えば公園周辺の老人介護施設の方々と犬とのふれあい会） ・ドッグトレーナーや獣医さんによる犬のしつけ、飼い方、犬の病気対処方法指導会（愛犬家マナー向上にも寄与） ・犬を飼い始めたいと考えている人との交流（犬の飼育の現状を理解してもらい、身勝手な飼育放棄等による保護犬発生の低減に寄与） ・外国人愛犬家との交流、外国・ミササガ市との交流会 	<p>公園の利用方法の1つとして愛犬との散歩があることは、本市としても認識しております。ご提案いただいたドッグランについては、衛生面や利用方法などの管理・運営体制が課題であると考えています。</p> <p>今後、指定管理者制度や公募設置管理制度（Park-PFI）などを活用した、管理・運営、整備のなかで、検討をしていきます。</p>
----------	---	---